

2018年3月30日 発行

1

ベトナムにおける「低炭素技術を輸出するための人材育成事業」

海外研修において VE 手法による施工改善と CO2 排出削減 WSS を開催

ベトナムの Institute of Management and Technology Promotion (IMT)と本事業の実施団体である一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS) からの依頼により、同国の建設業界の生産性向上、品質管理、環境問題への対応など幅広い課題に対応するため、建設工事従事者、管理者、技術者に対し、VE 手法による建設マネジメントと施工改善の指導の機会をいただきました。建設技術研究所の山下幸弘氏 CVS を派遣し、下記 VE 研修と演習ワークショップを実施しました。

なお、本研修は、経済産業省の補助事業として実施したものです。

日時：2018年3月1日(木)～3日(土) 3日間

場所：ベトナム ホーチミン市 Vien Dong Hotel

講師：株式会社建設技術研究所 山下幸弘氏 CVS

受講者：28名 (ホーチミン在住の建設関係の中堅技術者)



写真上：開講式

写真右：演習風景

写真左：チーム発表

まずは、VE 基礎知識習得のため、初日の午前中は VE の適用性と実施手順について、パワーポイント



で講義を行いました。受講生にとって VE はなじみの薄い管理技術だったようですが、その後、午後から最終日まで、具体的なテーマ（道路建設）を用いた実地演習を体験したことで、意識は大きく変わっていました。演習は4チームに分かれ、毎日、チームリーダーが成果を報告し、最終日には VE 提案までのプロセスに基づいた演習成果を発表しました。これにより、チーム間の情報交換もでき、理解が一層深まりました。チームリーダーは毎日交代し、参加意識を高める工夫をしました。どのチームも優劣が付けられないほど、すばらしい VE 提案ができたと思います。最後のプレゼンでは、しっかりと VE のプロセスを理解いただいたことを確信できました。受講生からは、CO2 削減への提案方法や VE の活用性に関する積極的な質問もありました。

AOTS ならびに IMT の皆様のご協力をいただき、期待通り3日間の研修を無事終えることができました。

今後、ベトナムにおける建設事業の価値向上に貢献できる管理技術として現地技術者の資質向上ならびに知識の一部になれば、成果があったものと考えております。

本件お問合せ先：公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会
 東京都世田谷区駒沢 1-4-15 真井ビル 6階
 TEL：03-5430-4488 FAX：03-5430-4431
 URL：https://www.sjve.org E-MAIL：info@sjve.org